

# 島根県の経済動向

平成25年3月分

統 第 7 5 号  
平成25年5月28日

政策企画局統計調査課

## ー島根県の経済は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、全体として横ばい圏内にあるー

生産活動は全体として持ち直しの動きが続いている。雇用情勢は持ち直しの動きが足踏みしている。個人消費は横ばい圏内ながら一部に弱い動きがみられる。投資動向は下げ止まっている。

生産活動	➡	～持ち直しの動き～	鉱工業生産指数（季節調整済指数）は93.4となり、前年同月比は▲1.5%と2か月連続で前年を下回った。大口電力需要実績は1.0%と4か月連続で前年を上回った。 生産活動は、全体として持ち直しの動きが続いている。
雇用情勢	➡	～持ち直しの動きが足踏み～	有効求人倍率は0.97倍と4か月ぶりに下降、新規求人数は▲11.4%と2か月ぶりに前年を下回った。所得面では、現金給与総額は前年同月と同水準、きまって支給する給与は前年を上回った一方で、常用労働者数、所定外労働時間（製造業）は前年を下回った。 雇用情勢は、持ち直しの動きが足踏みしている。
個人消費	➡	～横ばい圏内ながら一部に弱い動き～	大型小売店販売額は2.5%と3か月ぶりに、ホームセンター販売額は3.0%と6か月ぶりに前年を上回った。家電量販店販売額は▲11.5%と3か月連続で前年を下回った。新車登録台数は、エコカー補助金の反動減により▲10.6%と7か月連続で前年を下回った。 個人消費は、横ばい圏内ながら一部に弱い動きがみられる。
投資動向	➡	～下げ止まっている～	建築着工床面積（非居住用）は48.8%と2か月ぶりに、公共工事請負金額は0.3%と3か月ぶりに前年を上回り、新設住宅着工戸数は▲24.5%と3か月連続で前年を下回った。 投資動向は、下げ止まっている。
企業倒産	➡	～倒産件数2件～	企業倒産件数は2件。うち建設業は0件、製造業は1件。
金融情勢	➡	～貸出金残高は対前年3.5%増～	銀行預金残高は57か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は31か月連続で前年を上回った。
物 価	➡	～前年同月と同水準～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は100.3となり、前年同月と同水準となった。
その他 (参考)	島根県景気動向指数（CI） （平成25年5月28日公表）		CI先行指数は78.2となり、5か月連続で上昇となった。 CI一致指数は93.6となり、3か月連続で下降となった。
	法人企業景気予測調査結果 （平成25年3月12日公表）		財務省松江財務事務所の景況判断BSIは、現状（25年1～3月期）は▲5.9%ポイントと「下降」超幅が縮小している。 〔先行きについては、翌期（4～6月期）は「下降」超幅が縮小し、翌々期（7～9月期）に「上昇」超に転じる見通しとなっている。〕

経 済 指 標		前年同月比（*を除く）%					
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	98.4	98.0	99.4	101.4	97.8	93.4
	〃（原指数）	6.7	6.9	4.0	7.5	▲0.1	▲1.5
	大口電力需要実績	▲1.6	▲0.7	0.5	1.1	0.7	1.0
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	0.95	0.94	0.95	0.96	0.99	0.97
	新規求人数	3.4	10.2	▲7.9	▲0.9	12.4	▲11.4
	常用労働者数	▲3.0	▲2.9	▲3.3	▲2.0	▲1.4	▲1.4
	現金給与総額	▲1.9	▲2.9	▲8.7	0.1	1.2	0.0
	きまって支給する給与	▲1.3	▲1.8	▲1.2	0.5	1.1	0.1
	所定外労働時間（製造業）	▲28.7	▲28.5	▲19.6	▲18.3	▲15.1	▲10.6
個人消費	大型小売店販売額	▲1.0	0.5	5.5	▲8.2	▲7.2	2.5
	ホームセンター販売額	▲4.1	▲1.5	▲5.7	▲3.5	▲2.2	3.0
	家電量販店販売額	▲10.0	▲1.4	11.8	▲4.6	▲7.1	▲11.5
	乗用車新車登録台数	▲15.7	▲0.7	▲5.0	▲10.9	▲7.6	▲10.6
	出雲空港利用者数	0.9	8.0	8.4	1.1	3.0	7.0
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	36.0	20.8	▲12.6	187.5	▲19.8	48.8
	公共工事請負金額	13.4	10.0	56.4	▲6.5	▲36.2	0.3
	新設住宅着工戸数	0.0	▲38.8	35.4	▲5.1	▲29.3	▲24.5
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	5	8	4	8	2	2
	* 負債総額（百万円）	328	810	353	881	190	257
金融情勢	銀行預金残高	1.5	4.0	2.4	2.0	2.5	2.3
	銀行貸出金残高	3.2	3.0	2.5	2.8	2.9	3.5
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	100.5	100.3	100.1	99.9	100.2	100.3
そ の 他	* 景気動向指数（CI先行指数）	60.2	72.8	73.6	76.2	77.3	78.2
	* 景気動向指数（CI一致指数）	92.1	91.6	98.2	96.9	96.4	93.6

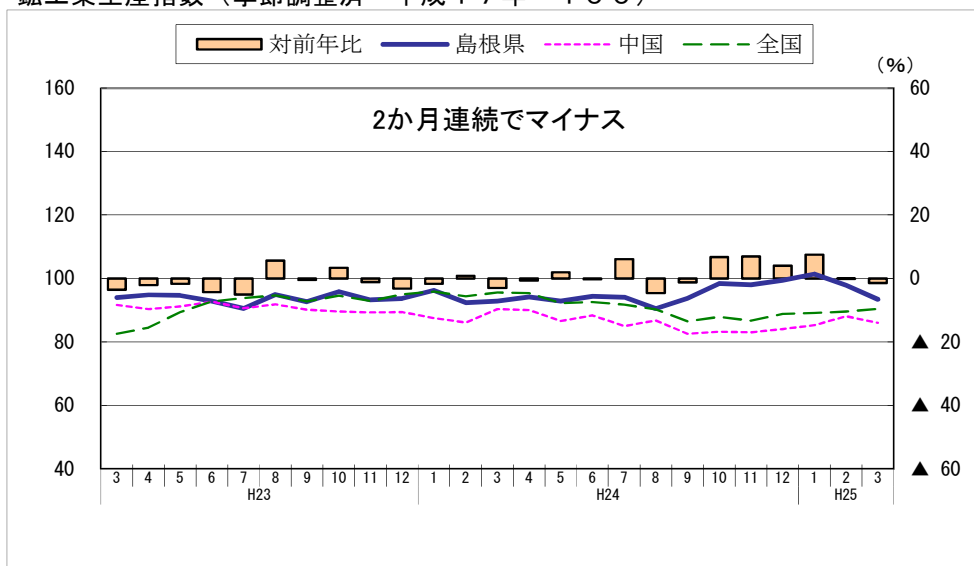
## 経済動向に関する他機関の公表資料（抜粋）

全 国	「月例経済報告（内閣府）」平成25年5月20日											
	<p>景気は、緩やかに持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸出は、持ち直しの兆しが見られる。生産は、緩やかに持ち直している。</li> <li>・ 企業収益は、大企業を中心に改善の動きが見られる。設備投資は、下げ止まりつつある。</li> <li>・ 企業の業況判断は、改善の動きが見られる。</li> <li>・ 雇用情勢は、依然として厳しさが残るものの、このところ改善の動きが見られる。</li> <li>・ 個人消費は、持ち直している。</li> <li>・ 物価の動向を総合してみると、緩やかなデフレ状況にあるものの、このところ一部に変化の兆しもみられる。</li> </ul> <p>先行きについては、輸出環境の改善や経済対策、金融政策の効果などを背景に、マインドの改善にも支えられ、次第に景気回復へ向かうことが期待される。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、雇用・所得環境の先行き等にも注意が必要である。</p>											
中 国 地 方	「中国地域の経済動向（中国経済産業局）」 平成25年5月24日											
	<p>～ 一部に持ち直しの動き ～</p> <p>中国地域の経済は、生産が自動車を中心とした持ち直しの動き、輸出が引き続き増加するなど、一部に持ち直しの動きとなっている。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 生産動向…一部に持ち直しの動き</td> <td>2. 景況感…現状は低下、先行は上昇</td> </tr> <tr> <td>3. 産業用電力需要…減少</td> <td>4. 物 価…消費者物価は下落</td> </tr> <tr> <td>5. 個人消費…横ばい</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 設備投資…前年度を下回る見込み</td> <td>7. 建設動向…公共工事、住宅建設ともに増加</td> </tr> <tr> <td>8. 雇用動向…有効求人倍率は前月と変わらず</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. 企業倒産…件数は増加、負債額は減少</td> <td>10. 貿 易…輸出、輸入ともに増加</td> </tr> </table>	1. 生産動向…一部に持ち直しの動き	2. 景況感…現状は低下、先行は上昇	3. 産業用電力需要…減少	4. 物 価…消費者物価は下落	5. 個人消費…横ばい		6. 設備投資…前年度を下回る見込み	7. 建設動向…公共工事、住宅建設ともに増加	8. 雇用動向…有効求人倍率は前月と変わらず		9. 企業倒産…件数は増加、負債額は減少
1. 生産動向…一部に持ち直しの動き	2. 景況感…現状は低下、先行は上昇											
3. 産業用電力需要…減少	4. 物 価…消費者物価は下落											
5. 個人消費…横ばい												
6. 設備投資…前年度を下回る見込み	7. 建設動向…公共工事、住宅建設ともに増加											
8. 雇用動向…有効求人倍率は前月と変わらず												
9. 企業倒産…件数は増加、負債額は減少	10. 貿 易…輸出、輸入ともに増加											
山 陰 地 方	「山陰の金融経済動向（日本銀行松江支店）」 2013年5月1日											
	<p>山陰両県の景気は、弱めに推移しているが、持ち直しに向けた動きもみられている。すなわち、生産は、なお弱めながら、持ち直しに向けた動きもみられている。個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は、持ち直しの動きもみられるが、引き続き水準は低い。設備投資は、緩やかに持ち直している。住宅投資は、引き続き水準は低いものの、持ち直しつつある。雇用・所得情勢は、厳しい状況にある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産は、なお弱めながら、持ち直しに向けた動きもみられている。</li> <li>・ 個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。</li> <li>・ 公共投資は、持ち直しの動きもみられるが、引き続き水準は低い。</li> <li>・ 設備投資は、緩やかに持ち直している。</li> <li>・ 住宅投資は、引き続き水準は低いものの、持ち直しつつある。</li> <li>・ 雇用・所得情勢は、厳しい状況にある。</li> </ul>											
	「山陰経済動向（山陰経済経営研究所）」 2013年4月30日											
	<p>足元の設備投資は回復しているものの、生産は横ばい圏内で推移し、個人消費は低調に推移するなど、総じて横ばい圏内の動きとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共投資は、水準は低いながらも持ち直している。</li> <li>・ 設備投資は、2013年度は全産業で前年度を下回る計画（企業動向調査3月）。</li> <li>・ 住宅建設は、一進一退の動きとなっている。</li> <li>・ 個人消費は、総じて低調な推移となっている。</li> <li>・ 生産は、一部で持ち直しの動きが見られるものの、総じて横ばい圏内で推移している。</li> <li>・ 雇用情勢は、鳥根県は持ち直しの動きとなっている。</li> <li>・ 企業の業況判断は、足元（2012年度下期）、製造業でやや悪化、非製造業で改善し、全産業で改善となった（▲21.1→▲2.8）。先行き（2013年度上期）については、製造業が改善、非製造業が悪化を予想しており、全産業でやや悪化（▲2.8→▲6.2）の見通しとなっている（企業動向調査3月）。</li> </ul>											
島 根 県	「島根県の経済情勢（財務省松江財務事務所）」平成25年4月24日（四半期ごとに公表）											
	<p>県内経済は、一部に弱さがみられるものの、下げ止まっている。なお、足下では、企業の景況感が改善しているほか、先行きに対する期待や明るい声が聞かれる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人消費 弱い動きとなっている</li> <li>・ 生産活動 持ち直しの兆しが見られる</li> <li>・ 雇用情勢 厳しい状況にあるなか、緩やかな改善の動きが見られる</li> <li>・ 公共事業 前年度を上回っている</li> <li>・ 設備投資 24年度は減少見込み</li> <li>・ 企業収益 24年度は増益見込み</li> </ul>											

# 経済指標の推移

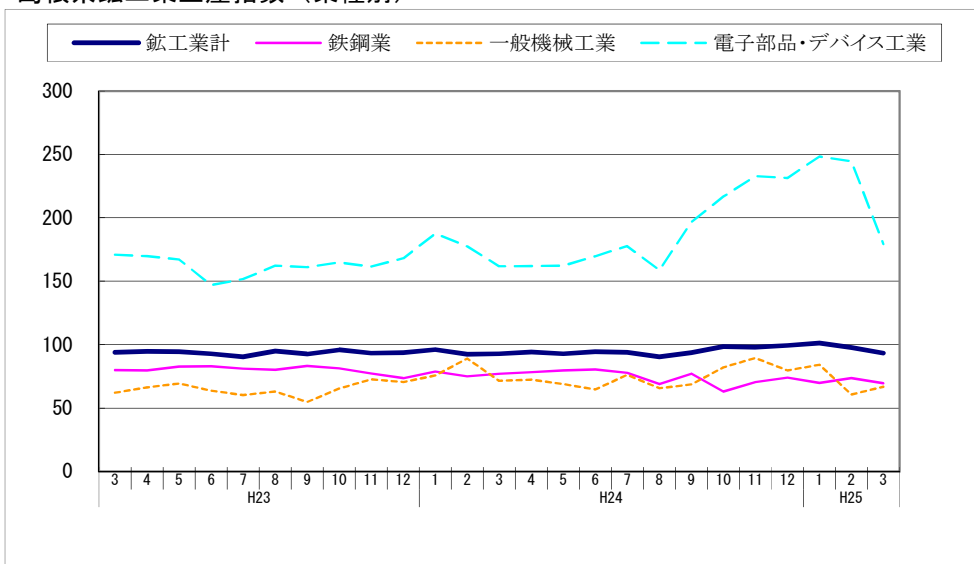
## 【生産活動】 ～持ち直しの動き～

鉱工業生産指数（季節調整済 平成17年=100）



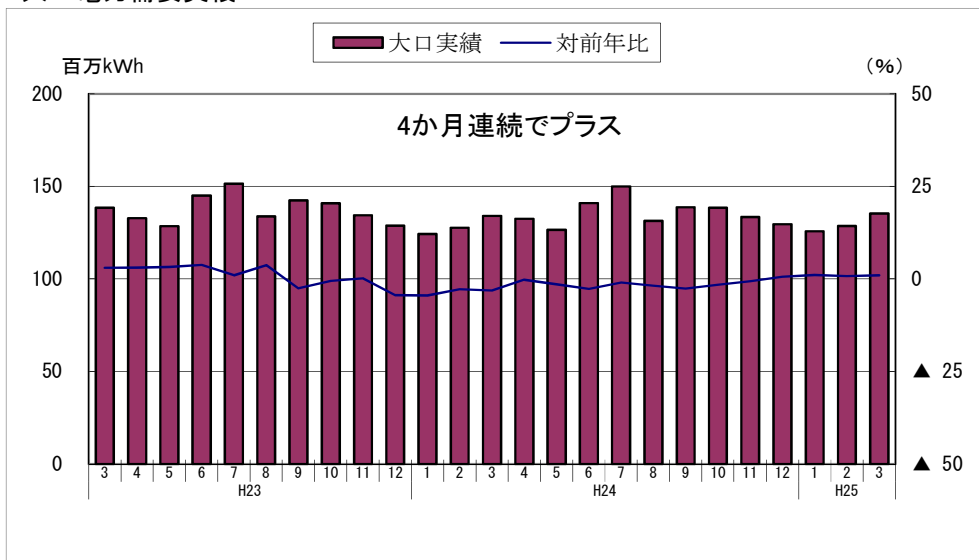
(注) 対前年比は、島根県の原指数 (県統計調査課、経済産業省)

島根県鉱工業生産指数（業種別）



(県統計調査課)

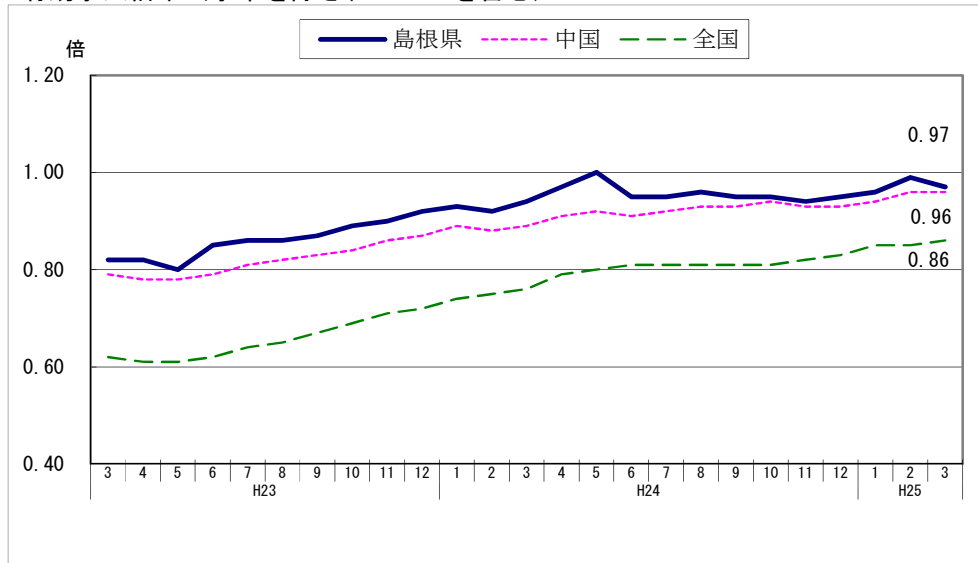
大口電力需要実績



(中国電力株)

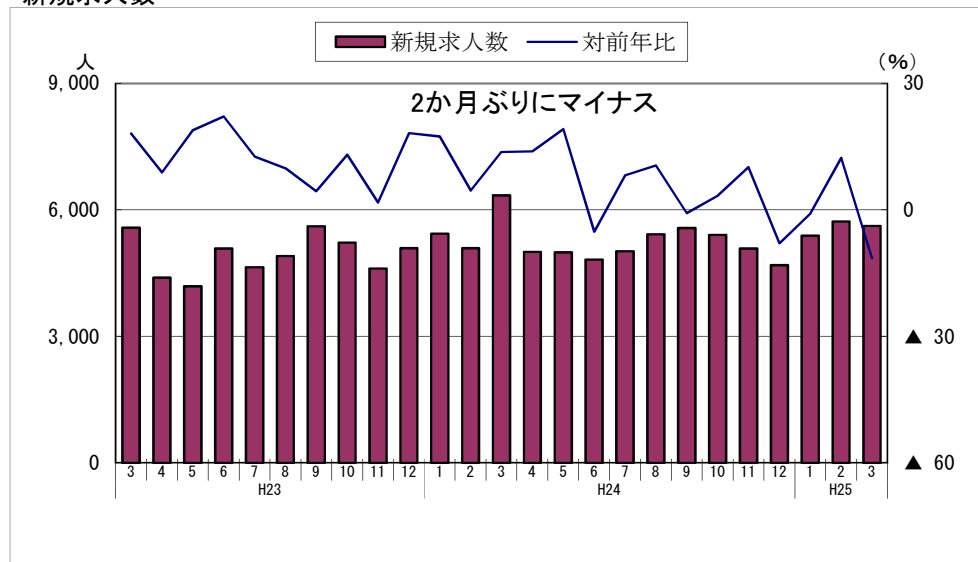
【雇用情勢】 ～持ち直しの動きが足踏み～

有効求人倍率（学卒を除き、パートを含む）



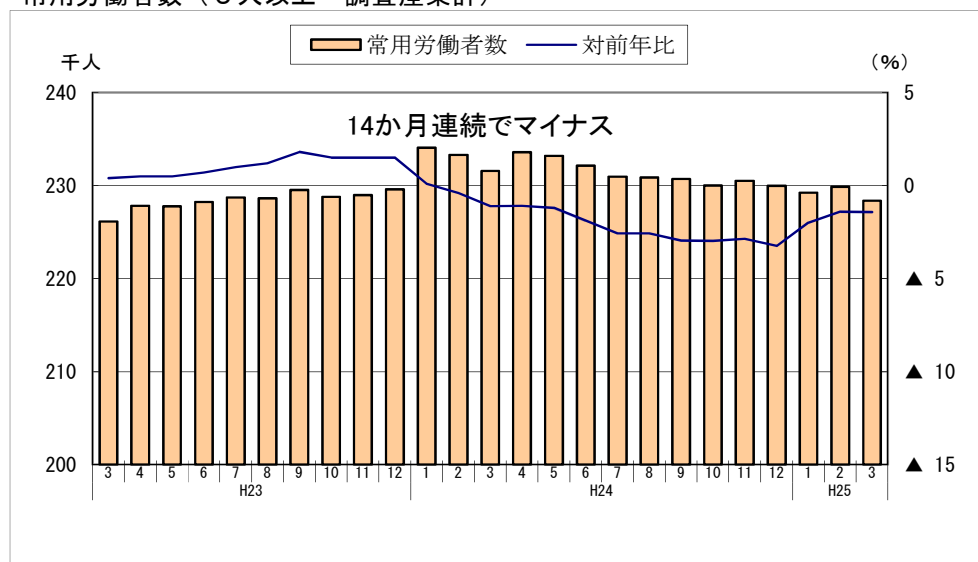
(厚生労働省)

新規求人数



(島根労働局)

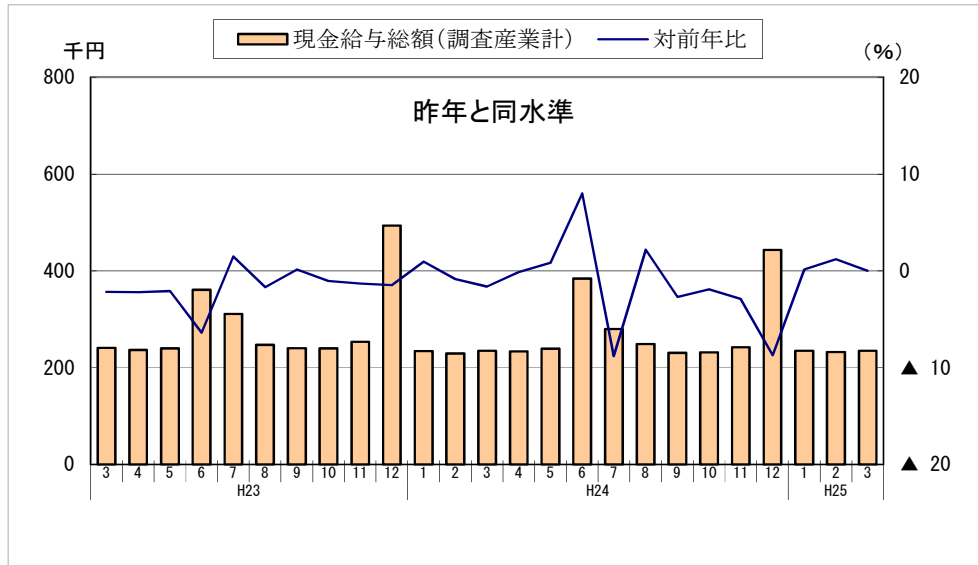
常用労働者数（5人以上・調査産業計）



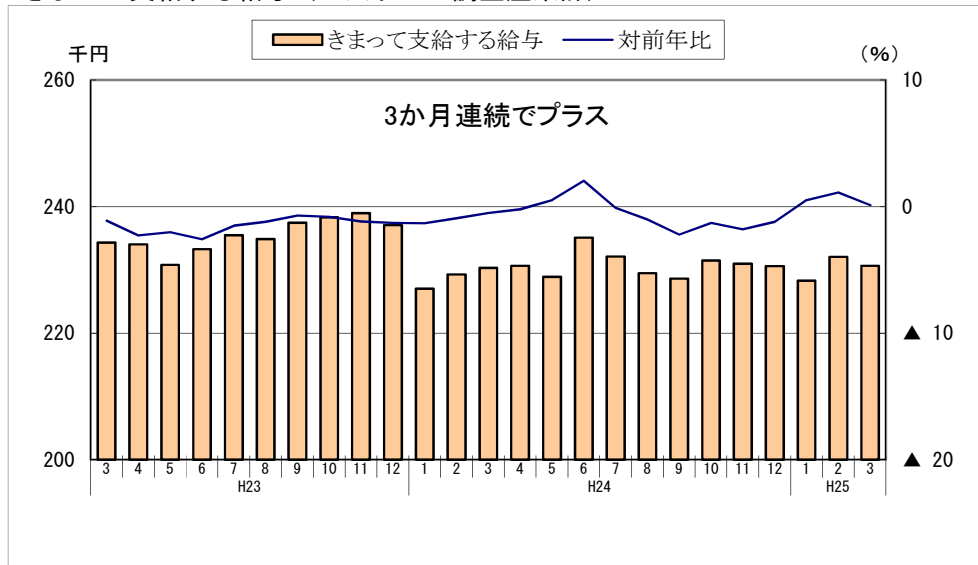
(県統計調査課)

【雇用情勢】 ～持ち直しの動きが足踏み～

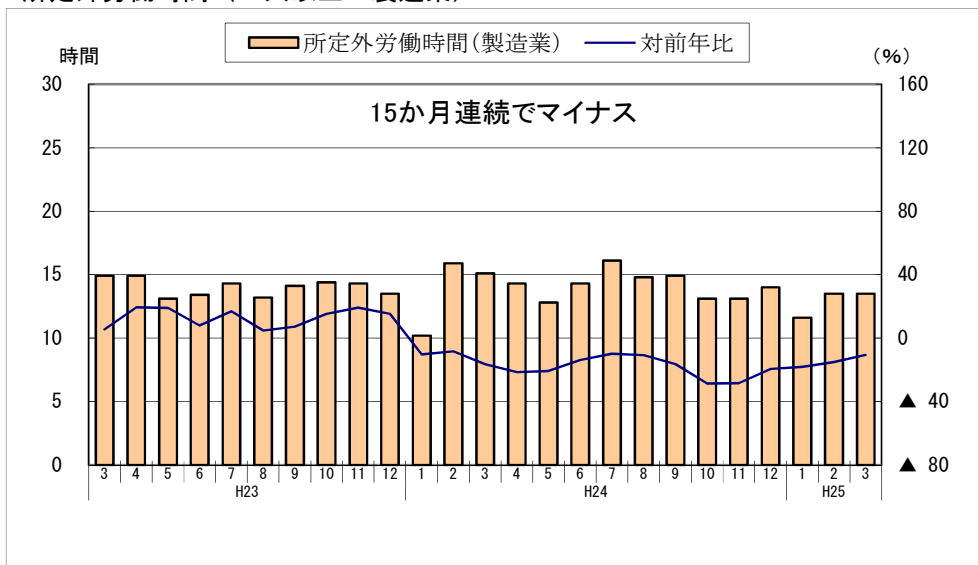
現金給与総額（5人以上・調査産業計）



きまって支給する給与（5人以上・調査産業計）



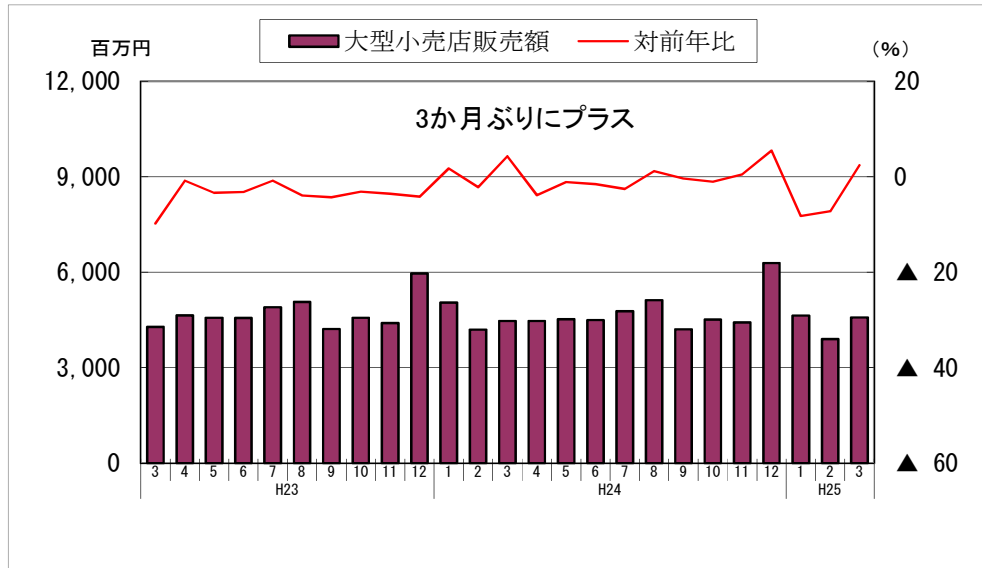
所定外労働時間（5人以上・製造業）



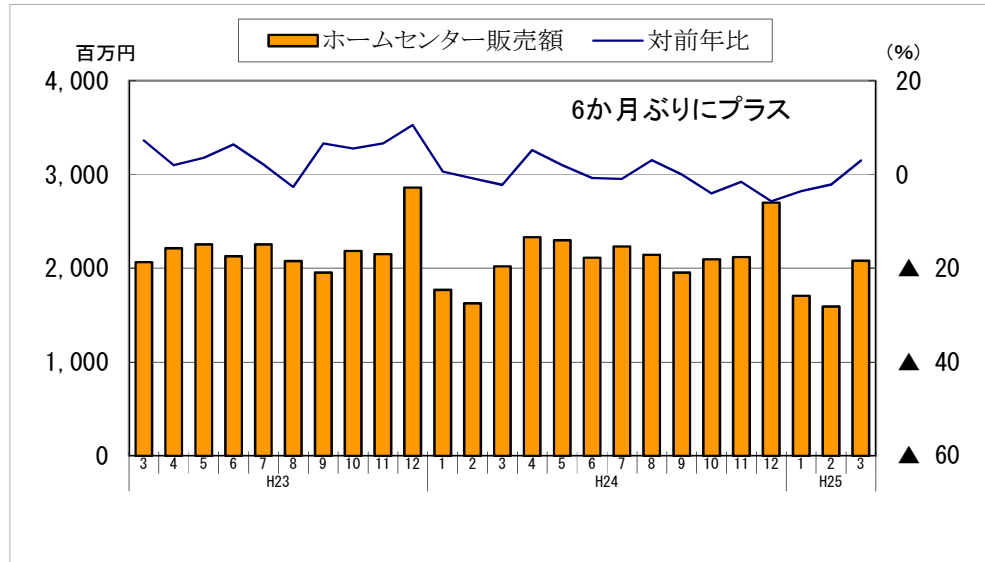
## 【 個人消費 】

～横ばい圏内ながら一部に弱い動き～

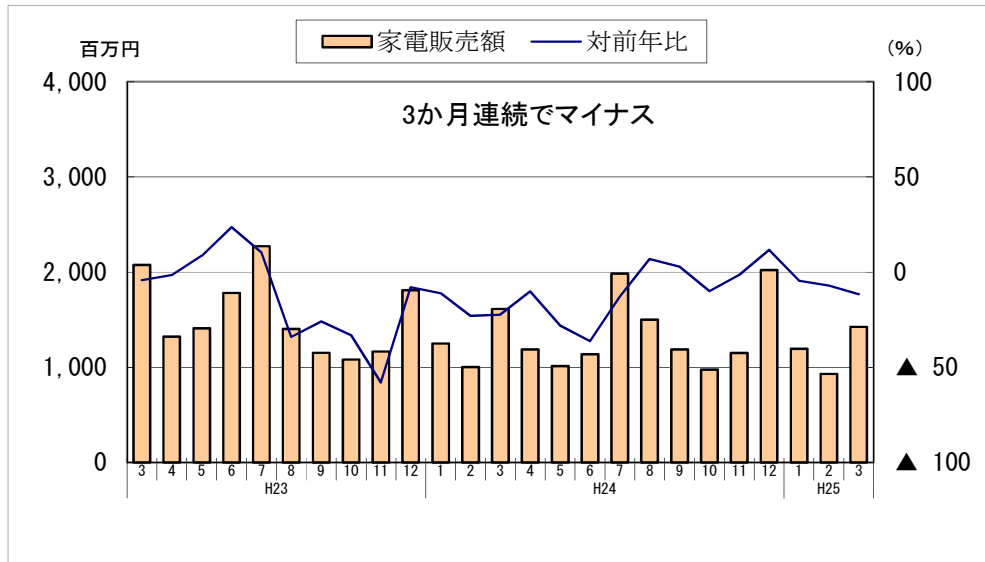
### 大型小売店販売額



### ホームセンター販売額

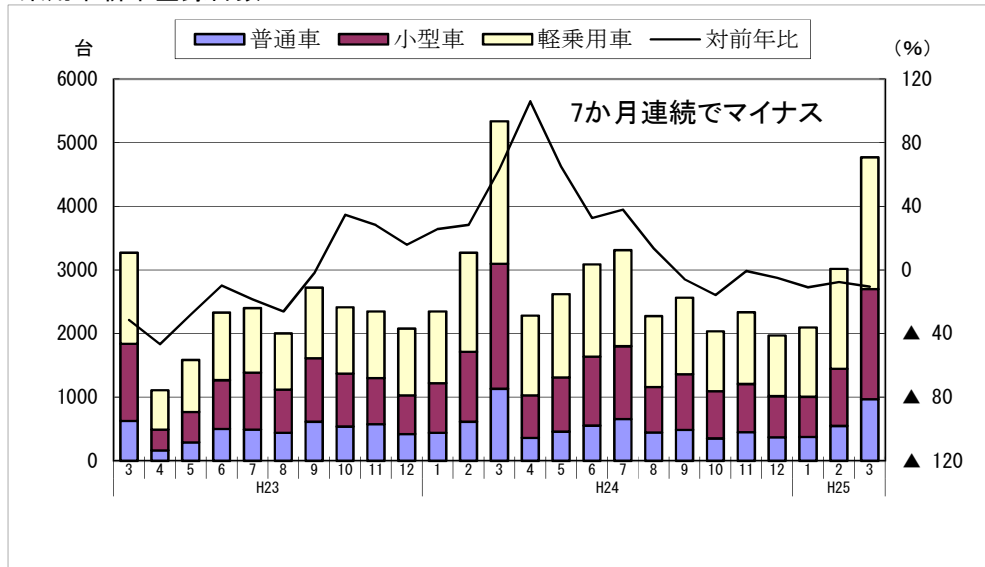


### 家電量販店販売額



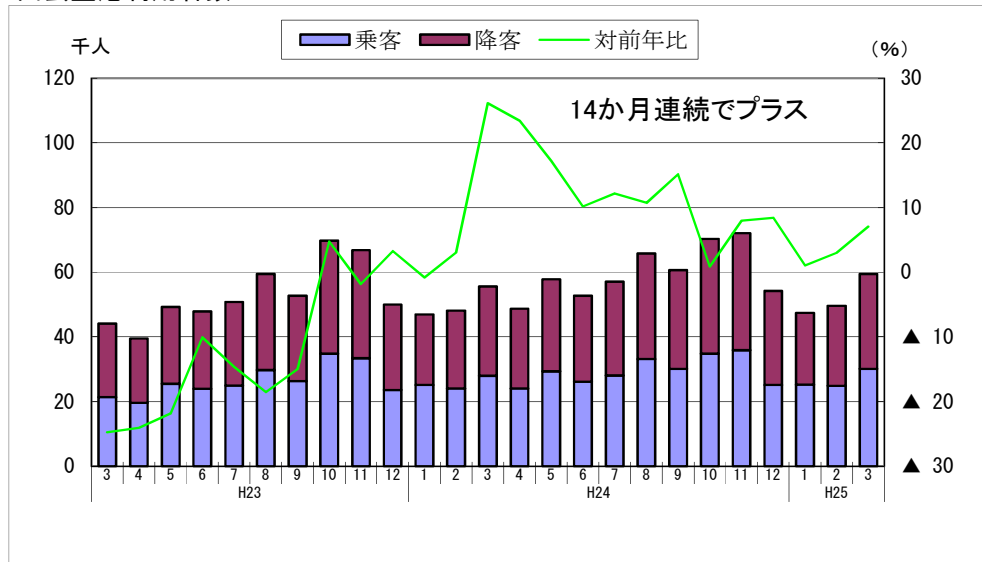
【 個人消費 】 ～横ばい圏内ながら一部に弱い動き～

乗用車新車登録台数



(中国運輸局)

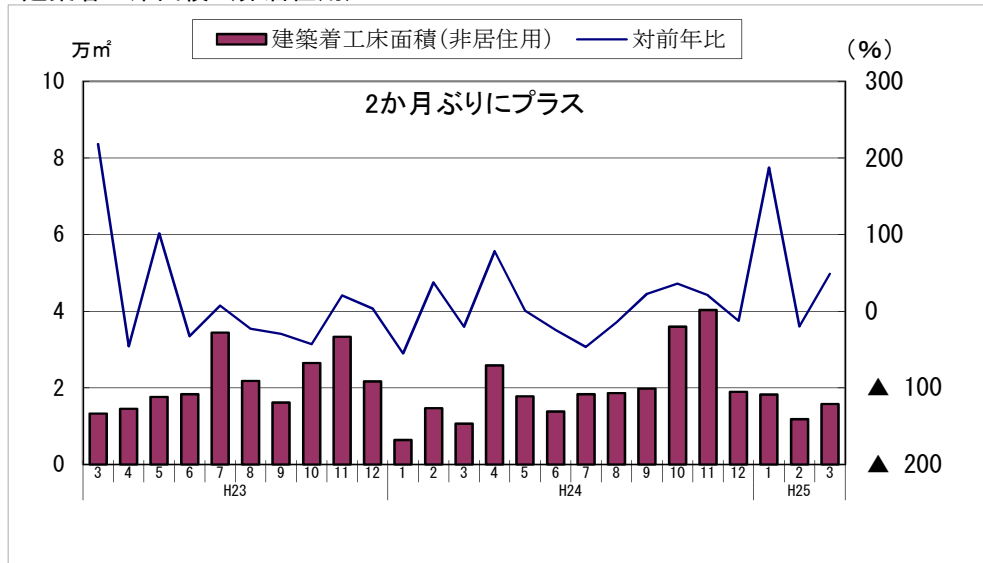
出雲空港利用者数



(県港湾空港課)

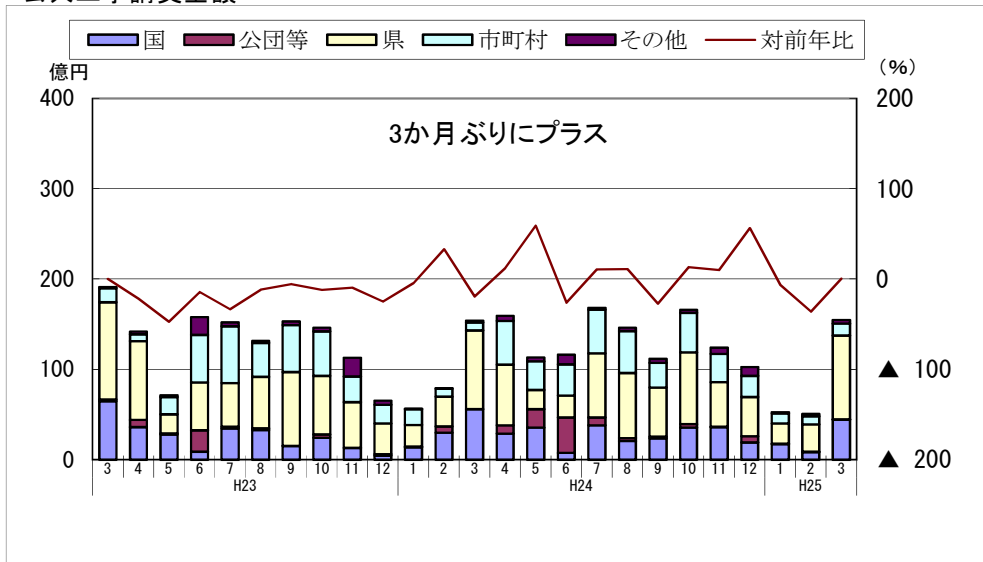
【 投資動向 】 ～下げ止まっている～

建築着工床面積（非居住用）



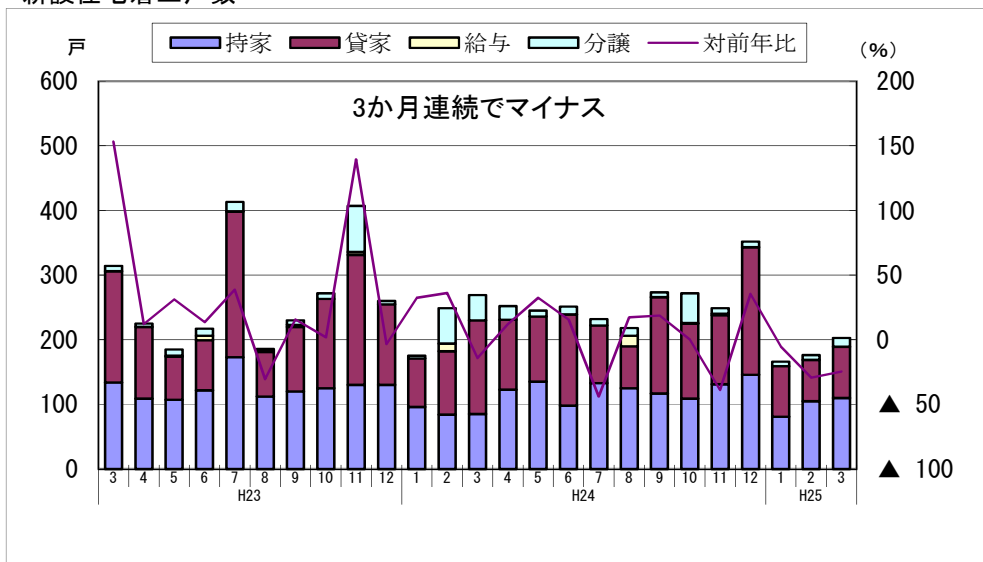
(国土交通省)

公共工事請負金額



(西日本建設業保証株)

新設住宅着工戸数

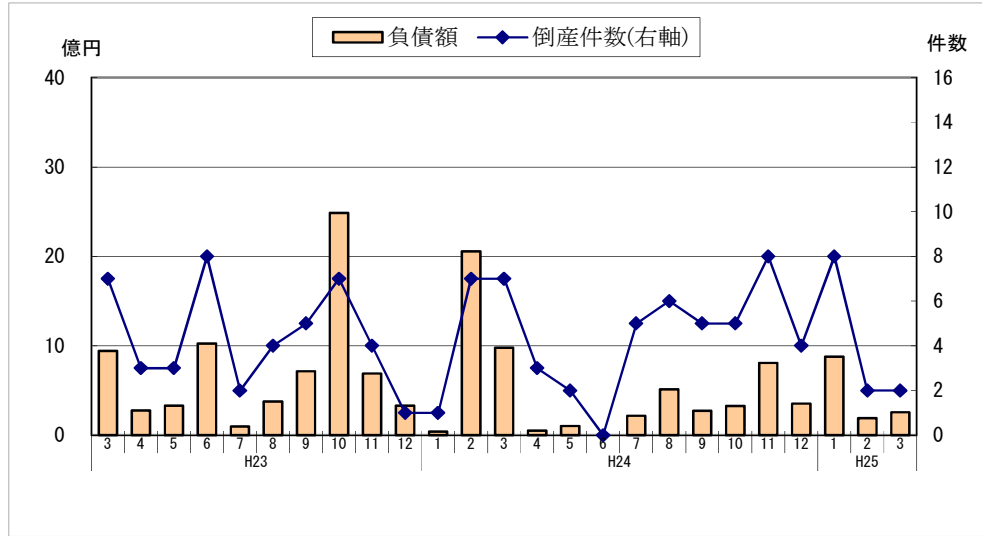


(国土交通省)



【 企業倒産 】 ～倒産件数 2 件～

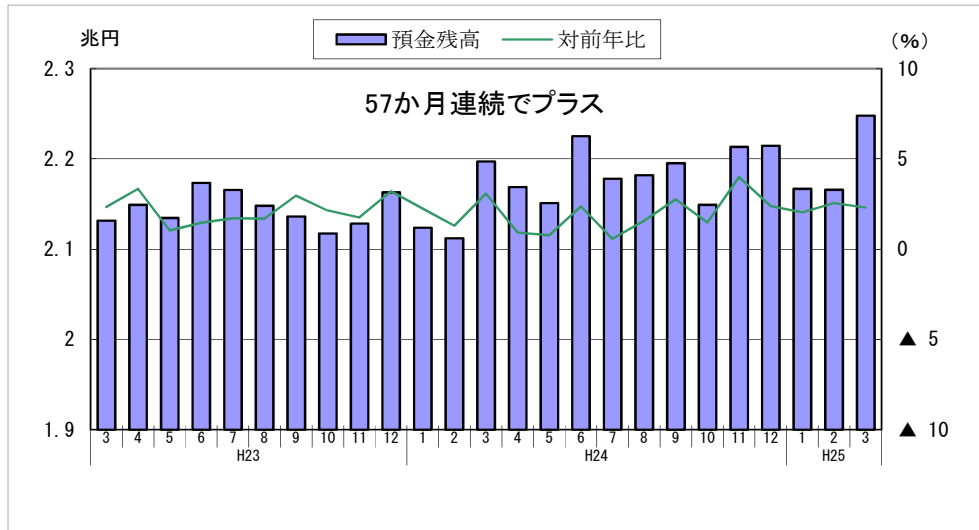
企業倒産件数、負債総額



(株東京商工リサーチ)

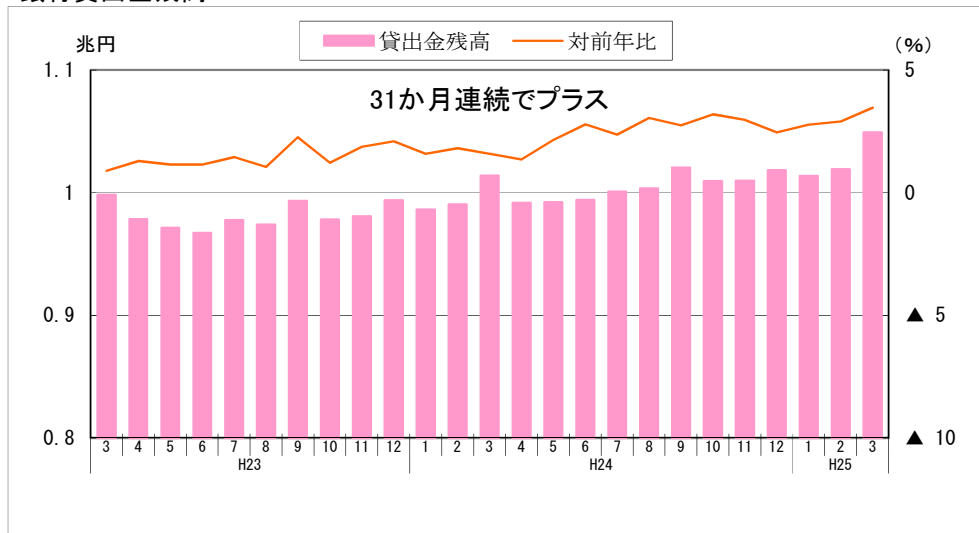
【 金融情勢 】 ～貸出金残高は対前年3.5%増～

銀行預金残高



(日本銀行)

銀行貸出金残高

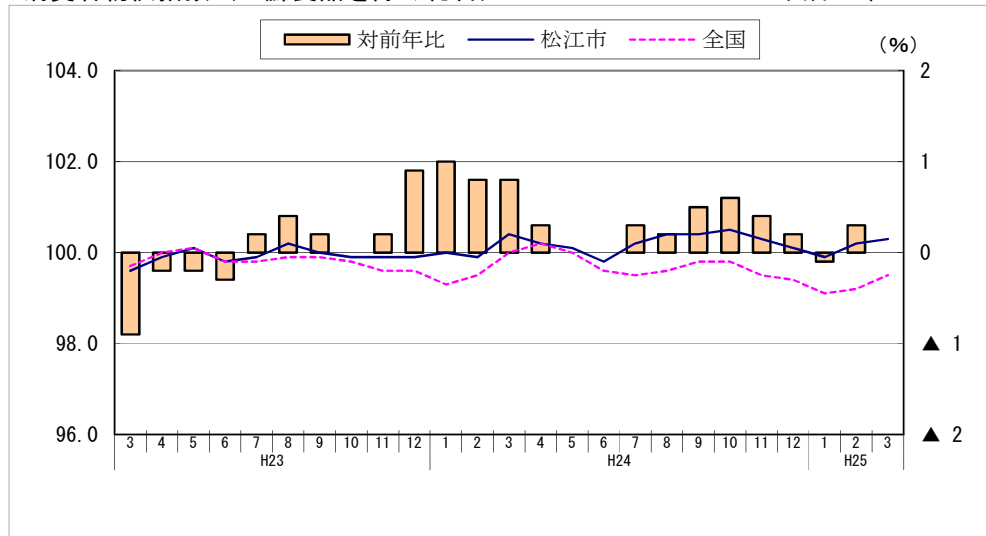


(日本銀行)

## 【物 価】 ～前年同月と同水準～

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）

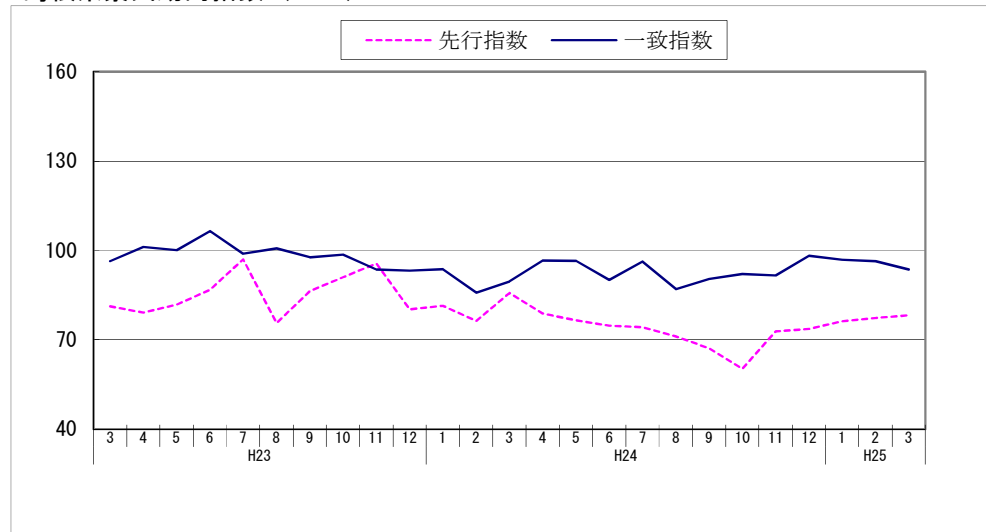
平成22年=100



(総務省統計局)

## その他(参考)

島根県景気動向指数（C I）



(県統計調査課)

法人企業景気予測調査結果（平成25年3月12日 財務省松江財務事務所）  
平成25年1～3月期調査

### 景況判断BSI

(BSI：前期比判断「上昇」－「下降」社数構成比)

(%ポイント)

区分	24年10～12月 前回調査	25年1～3月 今回調査	25年4～6月 見通し	25年7～9月 見通し
全産業	▲ 6.9	( ▲9.8) ▲ 5.9	( 5.9) ▲ 1.0	5.9
製造業	▲ 14.7	( ▲8.8) ▲ 11.8	( 5.9) ▲ 8.8	0.0
非製造業	▲ 2.9	( ▲10.3) ▲ 2.9	( 5.9) 2.9	8.8
大企業	▲ 25.0	( ▲12.5) ▲ 12.5	( 0.0) ▲ 12.5	0.0
中堅企業	8.6	( ▲17.1) ▲ 11.4	( 20.0) 17.1	5.7
中小企業	▲ 13.6	( ▲5.1) ▲ 1.7	( ▲1.7) ▲ 10.2	6.8

※ ( ) 書きは、前回(24年10～12月期)調査時の見通し。